

進路だより

天草支援学校 進路指導部
令和8年7月17日(金)発行
第1号

「進路だより」を通して、小学部、中学部、高等部の取組を紹介します。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。初回は、「挨拶」「礼儀」をテーマに、各学部の取り組みを紹介します。

小学部『毎日の挨拶習慣の形成』

小学部では、毎朝登校する子供たちとの挨拶を大切にしています。立ち止まって礼をする、目を合わせてにこっと笑い掛ける、一音ずつはっきりと発音するなど、子供たち一人一人の挨拶の仕方は様々です。毎日の他者との関わりの積み重ねが習慣となり、挨拶時の表情を見て、口角が上がっていると「お！なんかいいことあった？」などと、挨拶が子供たちが自分自身を表現する手段の一つとなってきています。子供たちの表現を認めながら、周囲の人と関わるための基盤を培っていきけるよう、指導支援を行っています。



中学部『基本的な挨拶と礼儀の習慣化』

中学部では、日常生活の中で自然に挨拶ができるようになることや、学校生活における基本的な礼儀作法の習得を重視しています。また、保健体育の武道で行う立礼や、高等部で取り組まれている語先後礼にも継続して取り組んでいます。身に付けた基本的な所作を活用し、相手にどのように伝えとより伝わりやすいかを考えながら日々実践を重ねることで、社会性を育むために必要な表現方法の定着を図っています。



高等部『小・中学部の学びを未来へつなぐ 進路ステップ』

小・中学部で育んできた挨拶や礼儀、相手を思いやる姿勢は、高等部の進路学習にもつながっています。高等部では、1年生「知る」、2年生「試す」、3年生「決める」をテーマに年2回の実習を行います。6月には1年生が校内実習、2・3年生が現場実習に取り組みました。1年生は挨拶や身だしなみ、報告・連絡・相談を学び、働く場を意識する第一歩となりました。2年生は自分に合う仕事を探る挑戦を行い、いよいよ3年生は卒業を見据えて職種を絞り込み、進路を決めていきます。

進路面談を通して、保護者の皆様にはご協力をお願いする場面もございますが、どうぞよろしくお願いいたします。

1年生
校内実習



2・3年生
現場実習

